山形の酒文化と観光、そして高畠が誇る工藤俊作艦長の物語

山形県小売酒販組合連合会理事/赤湯小売酒販組合理事長
南陽市商工会理事/南陽市観光協会会長
結城秀人

株式会社 結城酒店 酒のゆうき
代表取締役 結 城 秀 人 氏

米沢藩上杉家御用酒屋の歴史 東光

創業 慶長2年(1597年)

南西が山にかこまれた盆地にある上杉十五万石の城下町。**米沢は、山から湧き出る豊富な水と良質な米に恵まれております。**

水と米の豊富な恵みを受けれた「日本酒」は、山形県の代表的な農業加工品であり輸出品です。
雪国米沢の身も凍る厳寒期は、寒造りの低温長期発酵を通して手造りの美酒を生み出す環境です。

「東光」の名で知られる小嶋総本酒造は、**最長・年(1597年)創業の米沢最上が安寧飛躍蔵**であり、江戸時代幕閣に「献酒者」が認められた中でも、酒造りを許されていた数少ない造り酒屋のひとつにいられております。(当時米は非常に貴重品であり、創蔵のために「献酒者」が認められた)
上杉藩は江戸の財政再建のために、新田開発に着手します。上杉藩は約豊富・耕作を助ますため**「酒粕の乳」(せきでんのかい)**を行ったことは有名ですが、その後式の後に、労苦を共にした武士・農民とともに助み交わした**「新年酒」が「東光」**なのです。ちなみに、「降雨」とは古代中国の周の国で行われた儀礼で、文字(君主)が国内の長幸を祭ますため、自ら田を耕み刷し、収穫した米を祭典に捧げたことから始まったものです。
現在まで**410余年の歴史を刻しこの地に**はの長が**に至って、酒造り一筋**の当主は以下のように語ります。
「歴社はいつの時代にも一貫して、毎日の仕事を終えた人々が、一日の疲れを癒し、心を解きほどして楽しむ物語の酒こそ最味しいものをご提供したい、という強さで酒を造って来いりました。
これからも多様にとって、心の友としていただけるような お酒造りに励みながら、歴史のページを重ねていきたいと願っております。」(HPより引用)

受賞歴を誇る上杉家御用酒屋 東光

英国で開催される**International Wine Challenge**にて部門最高賞受賞
International Wine Challenge 2014 Ginjo Daiginjo Trophy
東光 大吟醸 山田錦

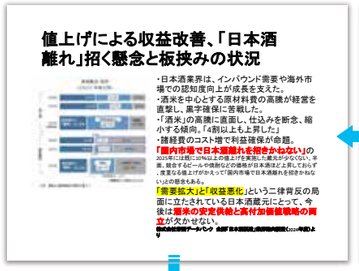
International Sake Challenge 2016
Gold Medal **東光 純米大吟醸 飛彩リ**

ワイングラスでおいしい日本酒アワード
3年連続金賞 **東光 純米吟醸原酒**

ワイングラスでおいしい日本酒アワード2018
金賞 **東光 幸口純米大吟醸 美山錦**

金賞新潟国際酒コンクールにて金賞を受賞
小嶋総本店の清酒の実質賞
金賞新潟国際酒コンクールにおいて、純米酒で2度の金賞を受賞しています。全国新潟国際酒は1蔵が1品しか出品できない最高峰の技術品評会です。
醸造アルコールを添加した大吟醸が圧倒的に有利とされていますが、**大吟醸で2品連ノ年2品連続受賞**しています。
最近では異風変わ美いと言われる純米大吟醸酒で、2度の金賞受賞を達成しています。

山形県置賜地方3市5町すべてに日本酒蔵があり個性的な美酒を醸造している。



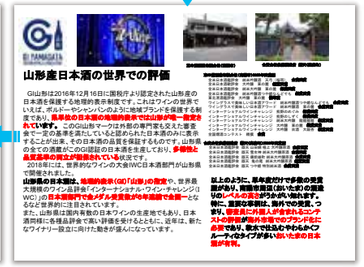
値上げによる収益改善、「日本酒離れ」招く懸念と板挟みの状況

・日本酒業界は、インバウンド需要や海外市場での認知度向上が成長を支えた。
・酒米を中心とする原材料費の高騰が経営を直撃し、事業継続に苦戦した。
・「酒米」の高騰に直面し、仕込みを断念、縮小する結果。「4割以上も上昇した」
・**賃統費のコス増で利益確保が余儀。**
「国内市場で日本酒離れを招きかねない」の2025年には前に10%以上の値上げを実施した蔵元が少なくない。半面、総合すイビールや酒類などの価格が日本酒はと上昇しており、度重なる値上げがかえって「国内市場で日本酒離れを招きかねないとの懸念もある。
「需要拡大」と「収益悪化」という二律背反の局面に立たされている日本酒蔵元にとって、今後は**需米の安定供給と高付加価値戦略の両立**が欠かせない。
酒の未来研アーカイヴ 山形「日本酒蔵」成功物語(前編)(2024年度)より

日本酒製造業の苦悩
業績悪化」の割合、3年ぶりに6割超える

2024年度の日本酒製造、利益が2割超減 原料米高騰が直撃

2024年度の日本酒蔵元(製造)約1000社の売上高合計は約3800億円となり、**3年連続で前年度から増加**した。**他方で、2024年度の利益合計は3億円にとどまり、100億円を超えた前年度(125億円)から25.6%減少。「前年」「減益」と合わせた「前年度悪化」の割合は6割を超えた**。日本酒の知名度向上を背景に、海外からの訪日客を中心に販売が伸びた半面、原料米の高騰が経営を直撃したことで、**利益が大幅に圧縮した。**
酒の未来研アーカイヴ 山形「日本酒蔵」成功物語(前編)(2024年度)より



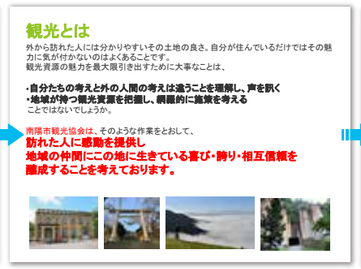
山形産日本酒の世界での評価

G山形は2016年12月16日に国税庁より認定された山形産の日本酒を保護する地理的表示制度です。これはワインの世界でいうば、ボルドーやシャンパンのように地域ブランドを保護する制度であり、**最単位の日本酒の地理的表示では山形が唯一指定されています。**この G山形マークは外部の専門家を交えた審査会で一定の基準を満たしていると認められた日本酒のみに表示することが出来、その日本酒の品質を保証するものです。山形県の全ての酒蔵がこのG認証の日本酒を造っており、**参考値と高営基準の現出が期待されている**状況です。
2018年には、世界的なワインの大会WC日本酒部門が山形県で開催されました。
山形県の日本酒は、地理的表示(GI)「山形」の指定で、世界最大規模のワイン品評会「インターナショナル・ワイン・チャレンジ(IWC)」の**日本酒部門でも「ダブル金賞」を受賞が5年連続で金賞**となるなど世界的に注目されています。
また、山形県は国内有数の日本ワインの生産地でもあり、日本酒同様に各種品評会で高い評価を受けるとともに、近年は、新たなワイナリー設立に向けた動きが盛んになっています。
以上のように、豊年産灯けで多数の受賞歴があり、南陽市発祥(おいた)の調達りのハーベ**スの実**がうかが**い知れます。**
特に、重要な事柄は、海外での受賞、つまり、世界にわア**ルが**ア**ピ**ア**ルされるコンテストの評価**が**海外市場でのブランド**に**必須**であり、**欧米では**ふ**わ**ふ**わ**ふ**わ**ふ**ルーティ**ルタイプが多い**おいた**の日本酒が有利。

山形県産酒の価値提案の観点

日本酒の国内需要が減少する中でも、山形の地域性を活かせば、独自の魅力を打ち出す！

1. **テロワール×蔵米の物語性**
   - 山形ほど多様なテロワ(「雪の神」など、独自の酒米品種が豊富、美味や風土と結びつけて、ワインのように「テロワール」を語ることで、他蔵との差別化。
2. **食文化とのペアリング提案**
   - 天ぷら、ピッ、山菜料理、米沢牛など、山形の郷土料理と日本酒の相性を前面に出した提案。観光客向けに「和食×酒」の体験型イベントなど。
3. **雪国ならではの熟成技術**
   - 雪室熟成や寒仕込みなど、山形の自然を活かした酒造りの技術をストーリーとして発信。古来のたを雪けたサステナブルな製法として海外に発信。
4. **クラフトSAKEとしての再定義**
   - 小規模蔵の個性を活かし、クラフトビールのように「造り手の顔が見える日本酒」としてブランディング、ラベルデザインやネーミングも自由度高く、若者層へのプロモーションを行う。
5. **観光と連動した体験価値の創出**
   酒蔵ツーリズムや、酒米栽培の収穫、自家醸造の風景と日本酒を楽しむ体験型プログラムなど、地域全体を巻き込んだストーリー設計。
6. **海外市場への"山形ブランド"発信**
   山形の自然・文化・地域と結び付けた「プレミアムSAKE」として、海外富裕層向けに展開、ワイン文化圏へのプロモーションを行う。

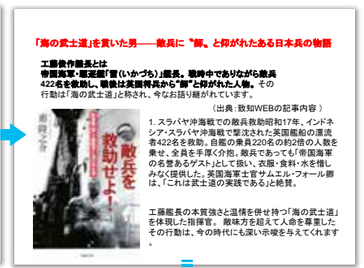


観光とは

外から訪れた人には分かりやすいその土地の良さ。自分が住んでいるだけではその魅力に気が付かないのはよくあることです。
観光資源の魅力を最大限引き出すために大事なことは、

・自分たちの考えと外の人間の考えは違うことを理解し、声を訳く
・地域が持つ観光資源を把握し、顧客的に施策を考える
ことではないでしょうか。

南陽市観光協会は、そのような作業をとおして、
訪れた人に感動を提供し
地域の仲間にこの地に生きている喜び・誇り・相互信頼を醸成することを考えております。



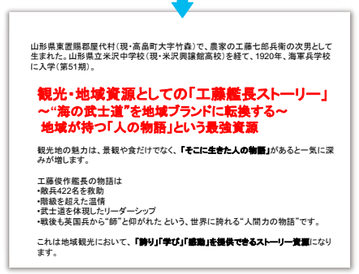
「海の武士道」を貫いた男――敵兵に〝師〟と仰がれたある日本兵の物語

工藤俊作艦長とは
帝国海軍・駆逐艦「雪(いかづち)」艦長。戦時中でありながら敵兵
422名を救助した。敵国とは思えぬ温かい心の持ち主である。その
行動は「海の武士道」と称され、今なお語り継がれています。

(出典:致知WEBの記事内容)

1. スラバヤ沖海戦での敵兵救助昭和17年、インドネシア・スラバヤ沖海戦で撃沈された英国艦船の漂流者422名を救助。自艦の乗員220名の約2倍の人数を乗せ、全員を手厚く介抱。敵兵であっても「帝国海軍の名誉あるゲスト」として扱い、衣服・食料・水を惜しみなく提供した。英国海軍士官サムエル・フォール爵は、「これは武士道の実践である」と絶賛。

工藤艦長の本質強さと温情を併せ持つ「海の武士道」を体現した指揮官。敵味方を超えて人命を尊重した その行動は、今の時代にも深い示唆を与えてくれます。



山形県東置賜郡屋代村(現・高畠町大字竹森)で、農家の工藤七郎兵衛の次男として生まれた。山形県立米沢中学校(現・米沢興譲館高校)を経て、1920年、海軍兵学校に入学(第51期)。

観光・地域資源としての「工藤艦長ストーリー」
～"海の武士道"を地域ブランドに転換する～
地域が持つ「人の物語」という最強資源

観光地の魅力は、景観や食だけでなく、**「そこに生きた人の物語」**があると一気に深みが増します。

工藤俊作艦長の物語は
・敵兵422名を救助
・階級を超えた温情
・武士道を体現したリーダーシップ
・戦後も英国兵から"師"と仰がれた という、世界に誇れる"人間力の物語"です。

これは地域観光において、**「誇り」「学び」「感動」を提供できるストーリー資産**になります。

《出席報告》

会員数 47名 出席者数 20名 出席率 43.48 %
前回修正47名 出席者数 27名 出席率 54.45 %

《メークアップ》

鈴木 征治 君、大浦 英祐 君、皆川 賢治 君、福島 悟 君
小平 和広 君、鈴木 司郎 君、庄司 薫 君、加藤由香里 君
金子 良弘 君、高橋 雅明 君

Rotary International District 2800
2025-2026 TAKAHATA ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT

会長 庄司 薫 幹事 髙橋 宏之 例会 毎週木曜 12:30～13:30 割烹 福美屋 事務局 山形県高畠町高畠 911-2-2F tel 0238-52-5440・fax 52-5444

本日の例会 [2770 th] 2026. 3. 19

移動例会 **ひっぱりうどん例会**
場所: 髙砂屋珈琲店

前回の例会 [2769 th] 2026. 3. 12

株式会社 結城酒店 酒のゆうき
代表取締役 結 城 秀 人 氏

・点鐘12時30分 庄 司 薫 会長
・ロータリーソング 「四つのテスト」
・ロータリーの目的唱和 青 木 道 春 君
・ソングリーダー 木 村 健 彦 君
・S A A 大 浦 英 樹 君

会長あいさつ

庄司 薫 会長

本日のゲストは株式会社結城酒店の代表取締役の結城秀人様よりおこし頂いております。後ほど講話をよろしくお願いいたします。

皆さん、AI はつかいこなしていますか？

3年前に会員卓話で鈴木君からチャットGPT を聞いて衝撃を受けたのを思い出します。私もそろそろ使ってみようかと思い先日AI勉強会があり、パソコンを持参して行ってきました。

まずは、「グーグルのアカウントから」の言葉からつまずき、2時間ついていけず落ち込んで帰宅しました。

それでもジェミニを開き毎週苦戦している会長挨拶を作ってみました。

「ロータリー会長挨拶、季節の時事ネタを入れて、女性らしく、3分以内」と打ったところ、素晴らしい会長挨拶が出てきました。でも自分らしくなく、素晴らしすぎて結局自分の言葉で話すことにしました。でも、これからは仕事にAIを活用できるように勉強していきたいと思います。

詳しい方がいらっしゃったら教えてください。

《会長の時間》

●3月度お祝い
誕生祝 小平 和広 君

《幹事報告》 髙橋 宏之 幹事

1.福美屋さんの向かい側のお借りしている駐車場が、雪が解けて駐車可能になりましたとのご連絡です。

2.ロータリーAI活用勉強会開催案内
日時:令和8年3月22日㈰ 13:45～16:00
場所:国際ロータリー第2800地区 地区事務局
定員:10名

《委員会報告》

親睦活動委員会 後藤 隆暢 副委員長

「観桜会」のご案内

日時:令和８年4月16日(木) 18:30～
場所:まほろば旬感 くっちぃな

是非多くの方の参加をお願い致します。

スマイルBOX

・同級生の結城秀人君の御来訪に感謝します。
木村 健彦 君

・ゲストスピーカーの結城秀人様に感謝します。
梅津陽一郎 君

・結城秀人様のご講話に感謝します。
皆川 賢治 君